

2006年2月5日

2005年度第3回JARIP評議員・理事会議事録

日時 2006年2月3日(金) 18:30~19:30

場所 京都大学経済学研究所分室 会議室

出席者 評議員・理事 12名

1. 会長挨拶(刈屋会長)

2. 次期会長選出について

会則9条に従って、次期会長として、現任の刈屋会長より森平爽一郎氏の推薦が行われ、本評議員会で承認された。会則上は、総会での承認を受けて正式決定となる旨記載されているが、実態的には2006年4月1日より、新会長の下で運営が開始されることが了承された。

3. 次期副会長選出について

会則11条より、副会長候補は、(1)評議員会の推薦した候補者、(2)20名以上の個人正会員の推薦を受けた候補者のいずれかと定められているが、先日の会員向け通知の結果、(2)に該当する候補者の届け出は無かったことが報告された。これを受けて、(1)に該当する候補者として、小暮厚之氏と田中周二氏の2名を副会長候補として推薦することが決定され、候補者2名に対する個人正会員の承認投票を実施することが決定した。

4. 次期評議員選挙について

会則8, 12条に従って、個人正会員の互選投票により、原則として学界10名、産業界・官界10名の投票を行うことが決定した。

5. 選挙管理委員の選出について

選挙管理委員として、相澤敏彦氏と小守林克哉氏の2名が選出された。

6. 今後の予定確認

- ・ 2月初旬に個人正会員向けに副会長承認、および評議員投票用紙を郵送で送付。
- ・ 3月3日締切、3月6日開票。
- ・ 副会長、評議員の投票結果、および、会長により選出された理事について、会報、および、電子メールによって会員向けに報告。
- ・ 4月下旬、新役員体制で2006年度第1回評議員・理事会開催予定。

以上